安土・桃山時代　安土（滋賀県近江八幡市）桃山（京都府伏見区）

＿＿組＿＿番　名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

・鉄砲が、ポルトガルから種子島に伝わる。

鉄砲が広まったことで、戦国大名の戦い方が大きく変わった

・フランシスコ・ザビエルがキリスト教を広める。

織田信長

・桶狭間の戦いで今川氏を破る。

・徳川家康と協力する。

・キリスト教をゆるす。大阪の堺を支配する。

・南蛮貿易を行う。

キリスト教を保護し、堺を支配することで、多くの税を集め鉄砲を大量に入手した。

・比叡山延暦寺を焼き討ちし、仏教を力で従わせる。

・足利氏を撃ち、室町幕府をほろぼす。

・長篠の戦いで武田氏を破る。

大量の鉄砲（火縄銃）を使い、武田軍が得意とする騎馬隊を防ぐため、柵と堀をつくった。

・安土城を築く。楽市・楽座を行う。

市場の税と商人の特権をなくし、だれでも商売がしやすいようにした。

・本能寺で明智光秀に襲われて自害する。

豊臣秀吉

・明智光秀を倒す。

・検地を始める。

田畑の面積や米の収穫高、よしあし、耕す農民の名前を検地帳に記し、確実に税を取り立てた。

・大阪城を築く。関白となり、豊臣を名のる。

・刀狩を命じる。

百姓から武器を取り上げ、農業や漁業に従事させた。武士と百姓・町人の身分をはっきりと区別することで、一揆を起こさせないようにし、武士が支配する仕組みをつくった。

・石見銀山を支配する。

・中国（明）を征服しようと、２度朝鮮出兵をするが、途中で病死する。